

Try the Next!

技術者が交流し、つながり、
未来をつくるイノベーションを

Automotive Engineering Exposition
人とくるまのテクノロジー展
NAGOYA 2023

7/5^{WED} **6**^{THU} **7**^{FRI}

Aichi Sky Expo **ONLINE STAGE 2**
(愛知県国際展示場) **6/28**^{WED} - **7/19**^{WED}

ごあいさつ

今回で7回目の開催となる「人とくるまのテクノロジー展 2023 NAGOYA」を
2023年7月5日（水）～7日（金）の3日間にわたり開催いたしました。

本年より新会場 Aichi Sky Expo に会場を移し、展示規模を 20,000 平米に拡大し実施いたしました。

本年は 313 社 / 644 小間による企業にご出展いただき、
3日間で 25,497 名の方々のご来場を賜りました。

本報告書は、展示会来場者と出展企業に対し実施いたしました
アンケートの結果を中心に構成されております。

今回の開催結果を踏まえ、次回の展示会がより良いものとなるよう努めてまいります。
今後とも、当展示会へのご支援をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

開催結果概要	2
来場者データ	3
来場者アンケート	5
出展社アンケート	13
「JSAE 名古屋ベスト 30」結果発表	16
貢献企業表彰	17
スタートアップ・アカデミア	18
出展社一覧	19
自動車技術会企画 – JSAE 企画展示	22
自動車技術会企画 – 各種講演 / 企画	24
広報活動アンケート	27
掲載実績一覧	28
取材メディア一覧	29
次回開催のご案内	30

開催結果概要

展示会規模

313社 **644**小間

2022年度 165社／406小間

展示会来場登録者数

25,497名

2022年度 16,414名

日別来場者内訳

開催日	天候	来場登録者数	2022年度 来場登録者数
7月5日(水)		7,355 名	4,602名
7月6日(木)		8,248 名	5,010名
7月7日(金)		9,894 名	6,802名
合計		25,497 名	16,414名

名 称	人とくるまのテクノロジー展 2023 NAGOYA
会 期	2023年7月5日(水)～7月7日(金)3日間 5日(水)・6日(木) 10:00～18:00 7日(金) 10:00～17:00
会 場	Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場) 展示ホールE・F
主 催	公益社団法人自動車技術会
後 援	経済産業省中部経済産業局、愛知県

協 賛	(一社) 板硝子協会 (一社) 軽金属学会 (公社) 計測自動制御学会 (一社) JASPAR (一社) 潤滑油協会 (一社) 情報処理学会 (一社) 人工知能学会 (公社) 石油学会 石油連盟 (一社) 電気学会	(一社) 電子情報通信学会 (公社) 土木学会 (一社) 日本アルミニウム協会 日本 LCA 学会 (一社) 日本機械学会 (公社) 日本工学会 (公社) 日本材料学会 (一社) 日本自動車会議所 (一社) 日本自動車機械器具工業会 (一社) 日本自動車機械工具協会	(一財) 日本自動車研究所 (一社) 日本自動車工業会 (一社) 日本自動車車体工業会 (一社) 日本自動車タイヤ協会 (一社) 日本自動車部品工業会 (公財) 日本自動車輸送技術協会 (一社) 日本鉄鋼協会 日本内燃機関連合会 (一社) 日本マグネシウム協会
-----	--	--	--

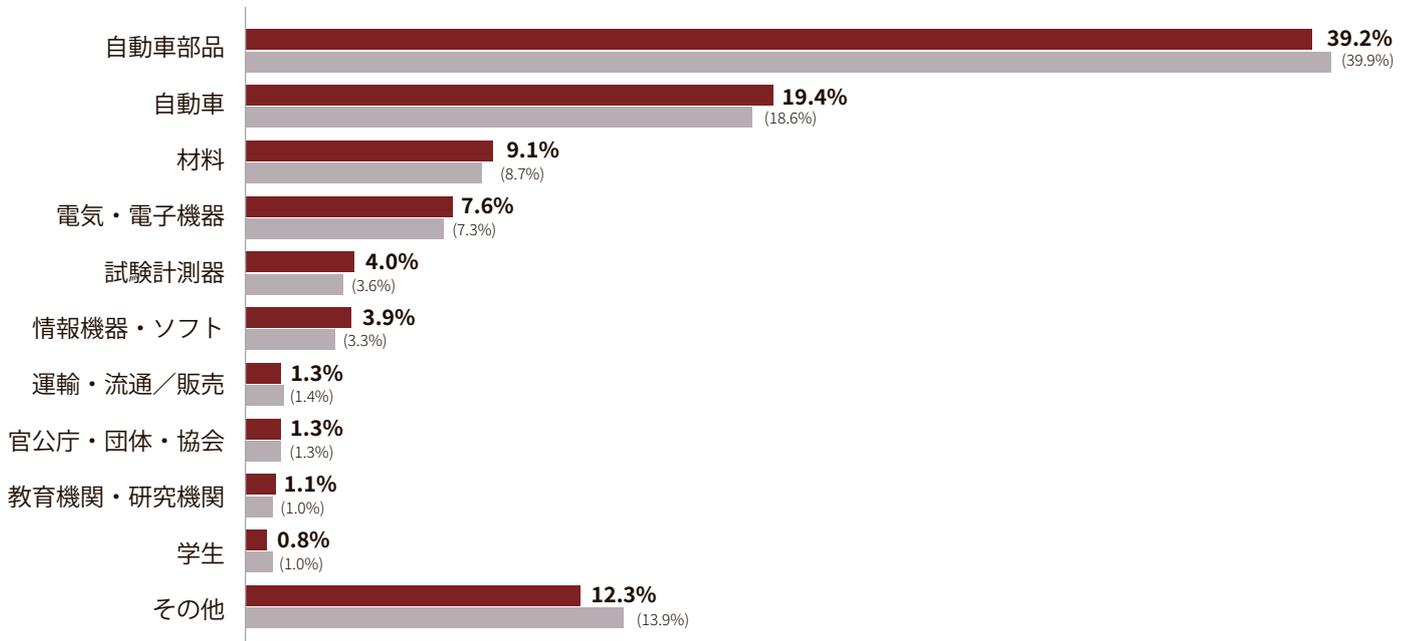
来場対象者	自動車・部品・車体メーカーの設計／研究／実験／開発の技術者・研究者、生産技術・品質管理／技術管理／購買部門の担当者、公的研究機関の技術者・研究者、自動車周辺企業の技術関係者、大学／専門学校／工業高校の教職員・学生など
-------	--

VISITORS

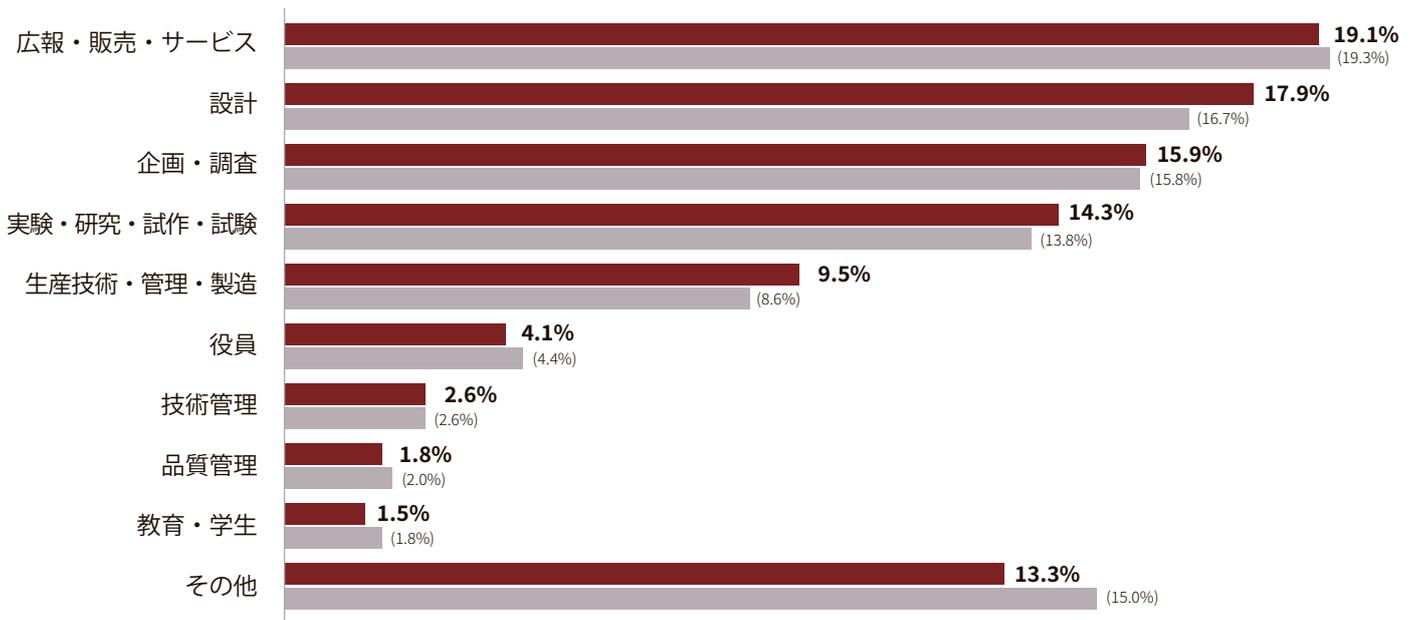
※ ()内は2022年度数値

 2023年
 2022年

業 種

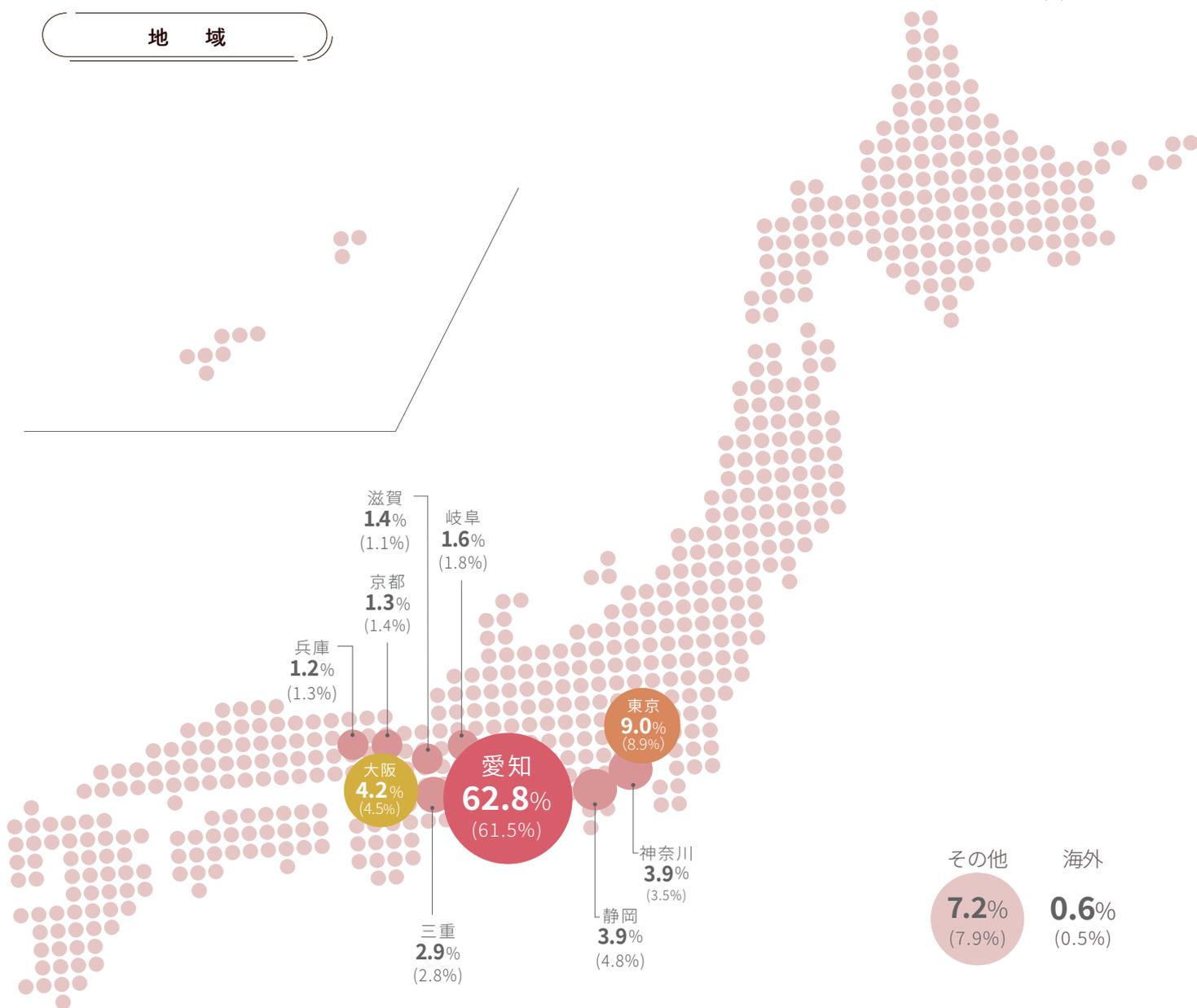


職 種

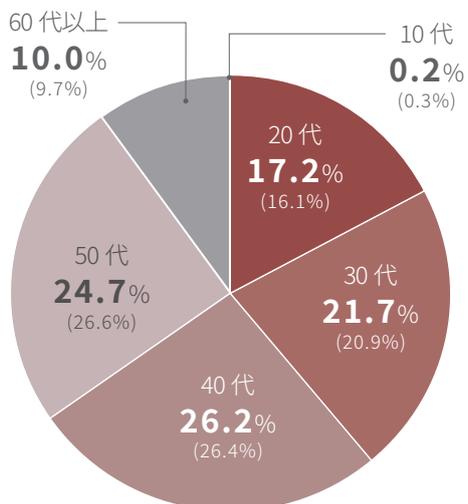


※ ()内は2022年度数値

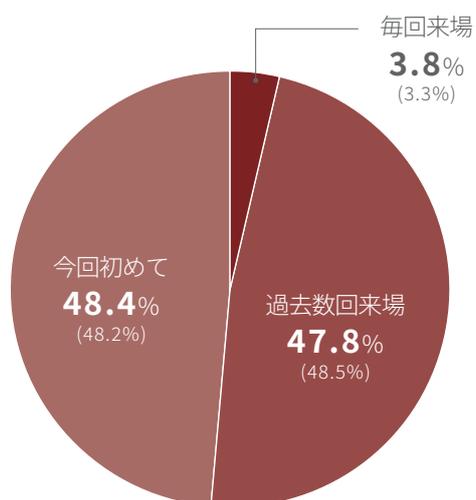
地 域



年 代



過去の人とくまのテクノロジー展への
来場回数



VISITORS' VOICE

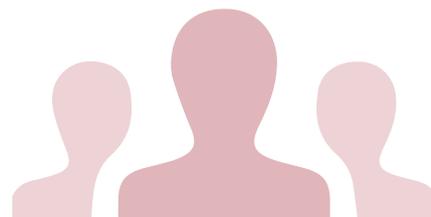
来場者アンケート

有効回答件数：1,121 件

次回来場の可能性



多くのご来場者にご好評いただきました



来場者の声



今回新会場への移転ということで、久しぶりに参加しました。会場が広いので展示物も多く、活気があって良かったです。前回開催時と出展社もかなり変わっていて、新しい出会いがあったことが収穫でした。また車両展示や、自動運転車の企画、スタートアップ企業の展示などの企画もあり、一般展示だけでなく、展示会全体を楽しめたように思います。最新技術について学ぶことができましたので、来年も楽しみにしています。



初めて Aichi Sky Expo での展示会に参加しましたが、素晴らしい会場だと感じました。名古屋駅からシャトルバスが運行していたため利用することができ、負担なく展示会場まで向かうことができました。一般展示は、昨年よりも展示会社が増えており、活気があり良かったと思います。また愛知開催ならではの企業や、スタートアップ企業との交流ができ、各社の熱意を感じることができました。これからも自動車業界を一緒に盛り上げていきたいと思う展示会でした。



本年は、オンライン展示が現地展示会の前に公開されていたため、事前に見学ブースの絞り込みが出来たため、時間の限り、見学することが出来ました。また、出展社 / 製品・技術検索機能を使用して、時間の余力ができた際に追加見学の検索をしたところ、意外な企業を発見をすることが出来ました。出張中の限られた時間内での見学のため、効率的に見学することができ大変良かったです。現地で携帯でウェブMAPを閲覧した際、表示が見やすいと、より使いやすくなると感じます。

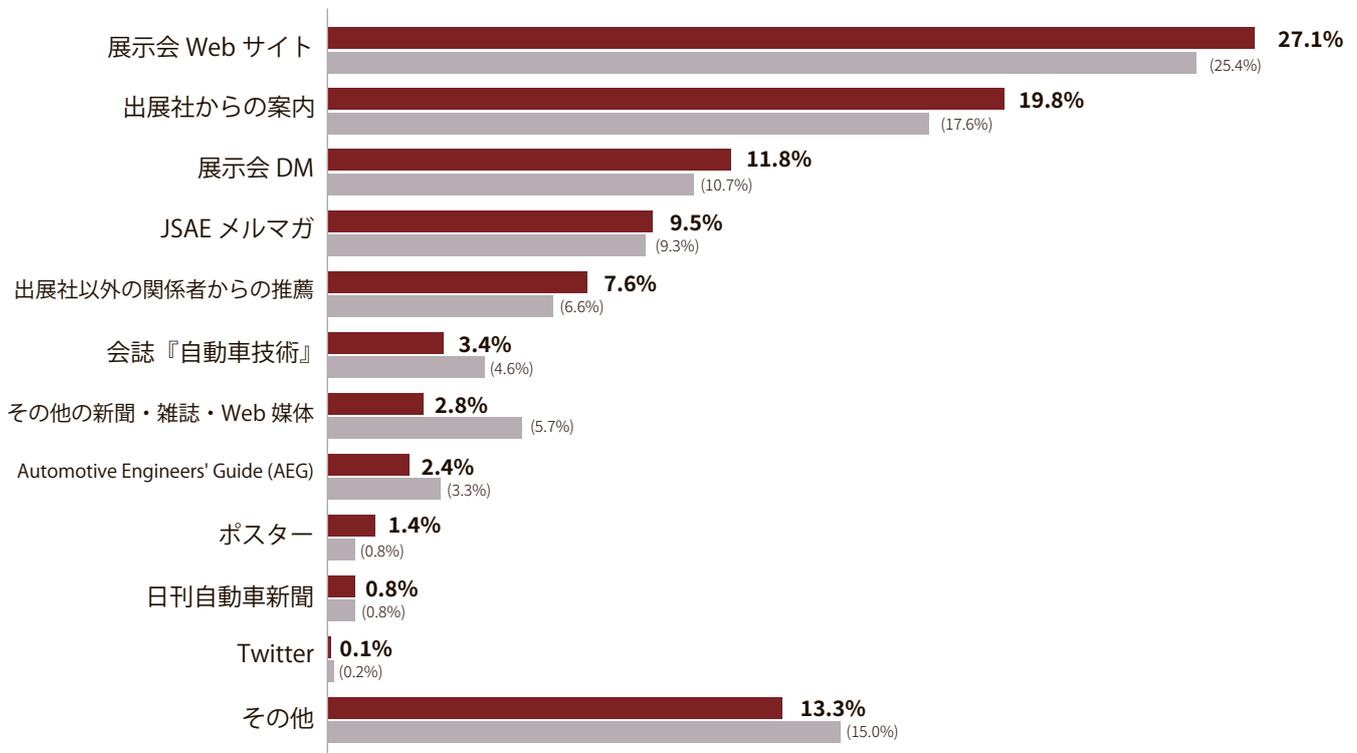


自動車の展示会なので自動車技術がメインであることは理解していますが、もう少し周辺（必ずしも車のみに使わないもの）の技術の紹介もあった方がより面白いように思いました。他業界を巻き込んで開催をしていただくことで、新しい発見が生まれるように思います。

※ ()内は 2022 年度数値

 2023 年
 2022 年

展示会を知ったきっかけ

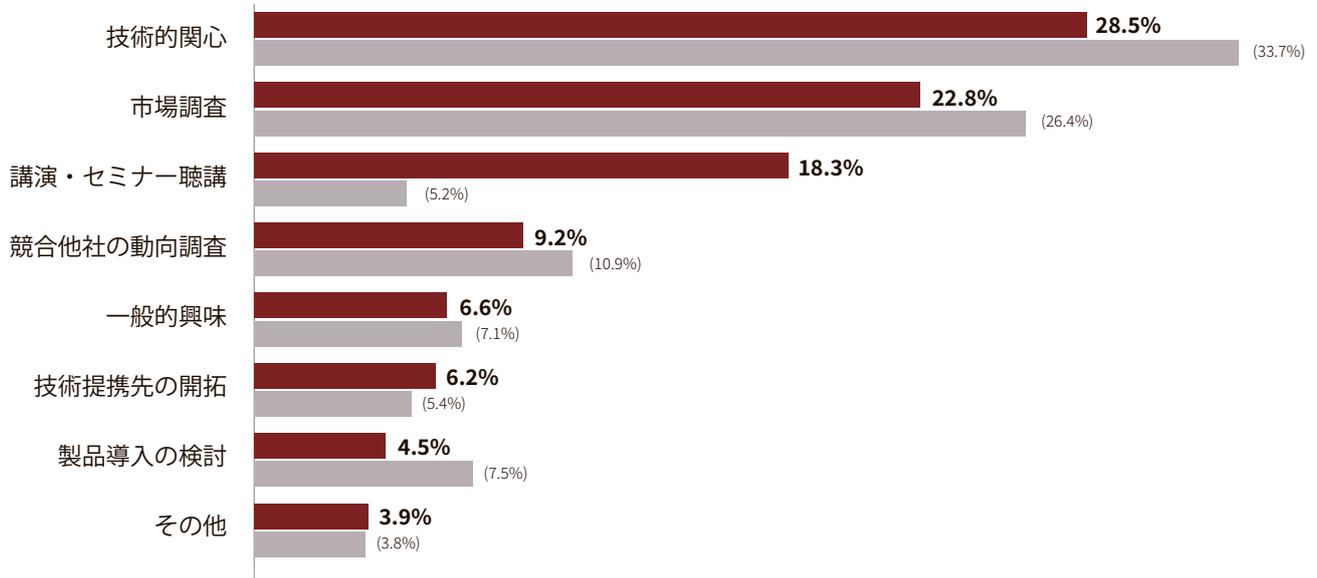


※()内は2022年度数値

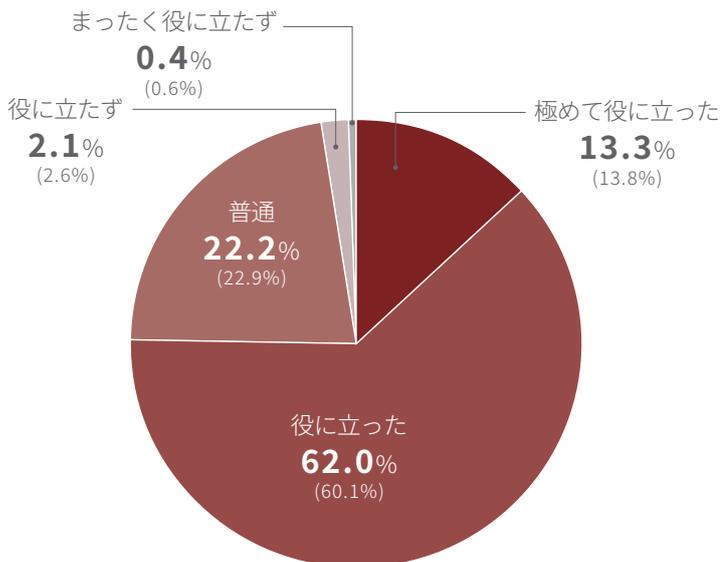
2023年 

2022年 

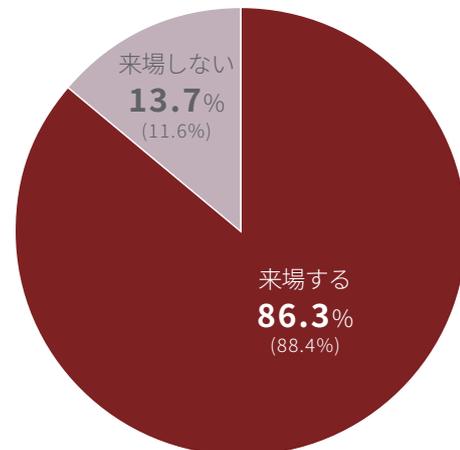
来場目的



来場目的の達成度



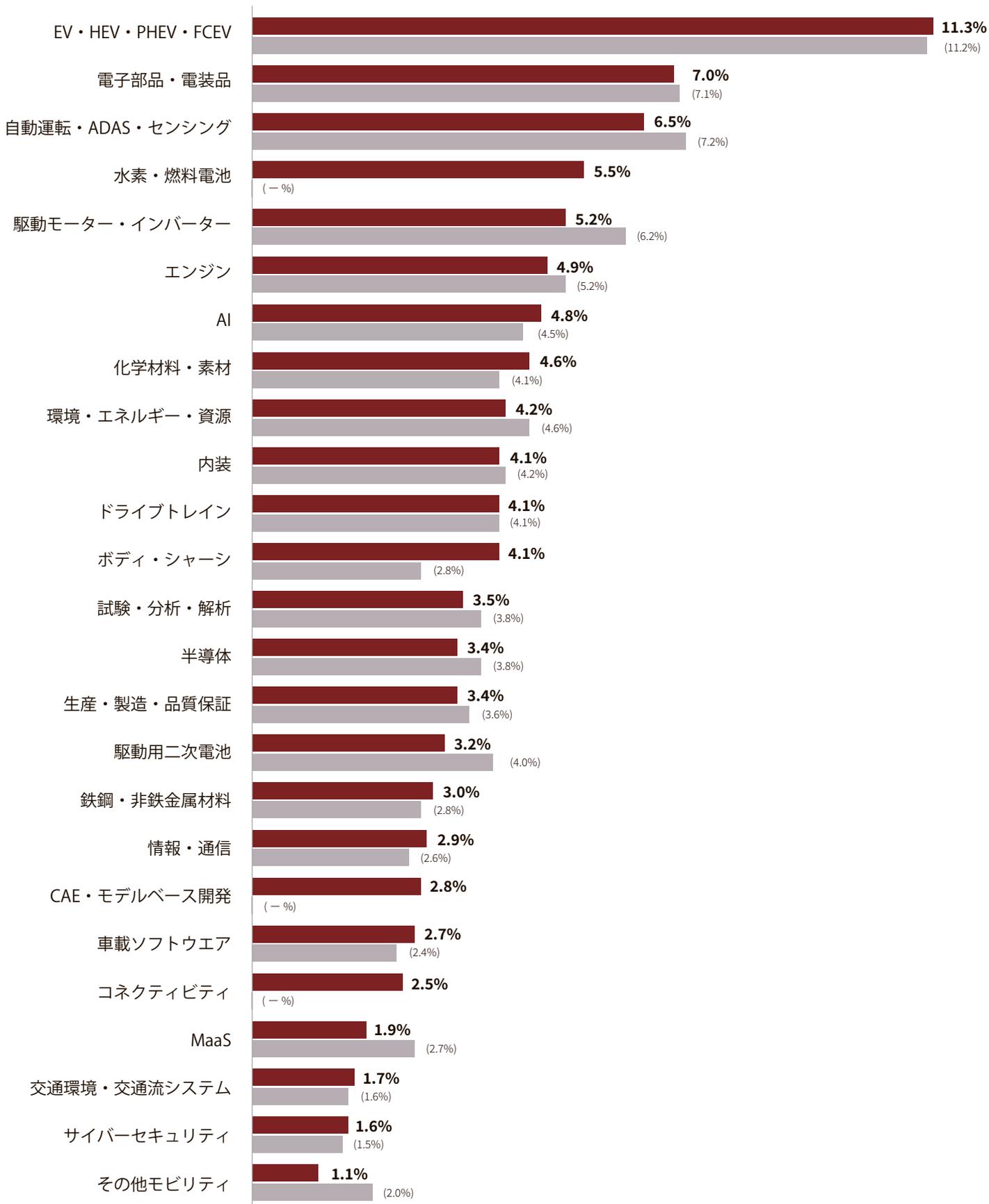
次回来場の可能性



※()内は2022年度数値、(- %)表記は2023年度新規項目

2023年
2022年

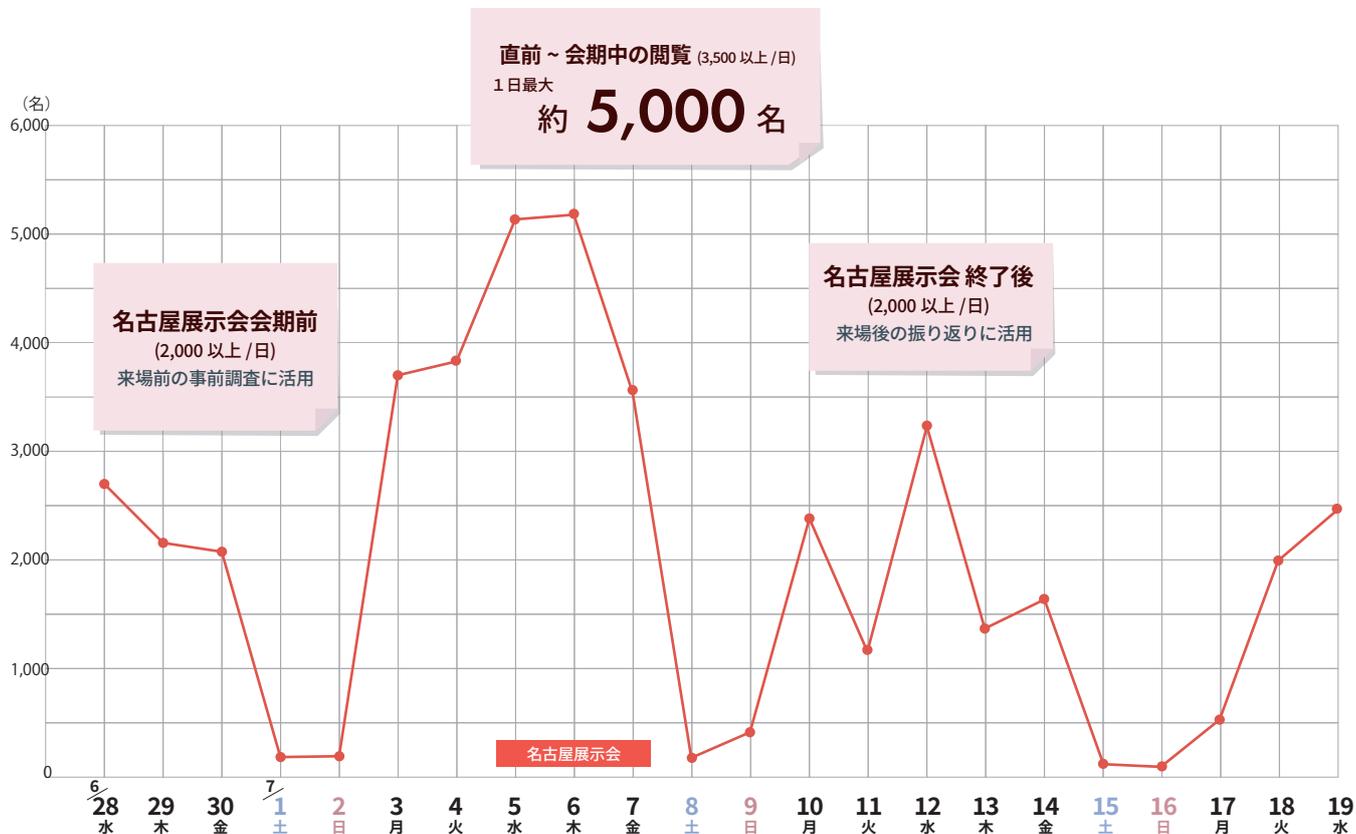
興味のあるカテゴリ



*2022年度 設計・開発 (5.0%)
5G・IoT (3.0%)

ハイブリッド開催によるオンラインの活用状況

ONLINE STAGE 2 訪問者数推移 ※ 同アカウントで1日に複数回訪れても1名のカウントで算出



来場者の声



オンラインであらかじめ興味のある展示をチェックしてから行くことで、展示会の効率上がる。興味のある展示にかかる時間を増やすことができた。



事前にリアル展示会場のどこを優先的に周るかを、展示配置も含めて絞り込めたため、オンライン展をととても活用した。製品や展示物の検索をして、展示会の現場で確認することができ、効率よく展示会見学ができた。



リアル展示会前にオンラインを活用したが、情報の掲載が少ない企業があり事前調査不足となってしまったことが残念だった。掲載情報をもう少し充実させてほしいと感じた。

新機能 デジタルMAP 利用状況



デジタル MAP 機能

約 **3** 人に **1** 人が
「活用した」と回答

(名古屋 来場者アンケートより算出)

多くの方が活用していました

ピン留めされた出展ブース

全体の

95.2%

(総出展アカウント 543 社)

平均ピン留め数

1ユーザーあたり **9** 社

来場者の声



見学リストがデジタルマップに反映されるのは大変便利で、事前にデジタルマップを印刷し会場に持参した。気になったブースにピンを打てる機能も大変良かった。



展示会后、社内への報告・また振り返りという意味で活用することができた。現地のブースで聞いた話を見学メモへ入力し、社内報告に活用した。メモが訪問企業とともにダウンロードできる機能等あればさらに良いと感じた。



現地で見えた技術を見返すことができよかった。しかし、会場にあってオンラインでは情報を公開していない企業もあり、会場に出展している企業がすべてオンラインでも情報を公開していただけたらより使いやすいと思った。

出展社による一般展示で印象に残った展示をお聞かせください。

回答数ランキング

1位	eAxle
2位	FCEV 関連技術
3位	自動運転技術
4位	植物由来材料
5位	次世代モビリティコンセプト

圧電アクチュエーター

アルミ製品

ECU テストツール

EV バッテリー

EV モーター技術

インバーター

運転スコアリングアプリ

AI 関連技術

ADAS 技術

SUV 車の展示

音響振動解析システム

音源探査システム

温度センサー

カーボンニュートラル

回生協調ブレーキ

給電システム

軽量化技術

高機能シート

高機能フロントガラス

高機能フロントグリル

合成皮革

高耐久アルミ電線

小型 EV

コネクタ

三次元重心検知

次世代 PCU

視線計測

実車展示

実車のカットモデル

樹脂製部材

振動スピーカーシステム

3D スキャナー

接着技術

調光パノラマルーフ

電池材料

電動アシスト自転車

電動バイク

熱伝導材

燃料電池

バイオマス材料技術

非接触試験装置

疲労ストレス計

放熱材

メタマテリアル

リサイクル技術

漏液センサー

今後出展社に期待する展示テーマ・展示製品をお聞かせください。

回答数ランキング

1位	BEV
2位	EV バッテリー
3位	欧州自動車・部品メーカー
4位	カーボンニュートラル
5位	駆動モーター

IoT	自動車メーカーの将来ビジョン
アンモニア燃料	車載カメラ
eAxle	樹脂材料技術
ECU テストツール	商用車
インバーター	水素エンジン
HEV	水素社会の展望
AI	水素タンク
ARAS	スタートアップ
SDGs	センサー
FCEV	空飛ぶ自動車
海外自動車メーカー	中国電気自動車メーカー
カットボディ	通信キャリア
韓国自動車・部品メーカー	二輪車
ギガキャスト	バイオテクノロジー
CASE	ハイスピードカメラ
コンセプトカー	パワー半導体
サーキュラーエコノミー	V2X
サイバーセキュリティ	米国自動車・部品メーカー
産業用ロボット	放熱部材
CFRP	MaaS
試験計測装置	モータースポーツ
次世代エネルギー	LiDAR
自動運転技術	リサイクル技術

EXHIBITORS' VOICE

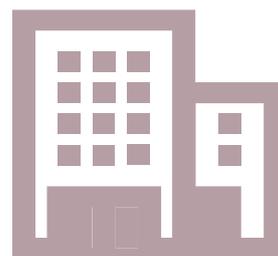
出展社アンケート

有効回答件数：80件

次回展示会への出展



多くの出展社様に
ご好評いただきました



出展社の声



Aichi Sky Expo で初の開催ということで、出展社・来場者ともに期待値は高かったと思う。当社としても初めての出展であり何かと不安もあったが、終わってみれば地場の自動車メーカーや部品大手の方に多く来訪いただき接点を持つことが出来た。



横浜開催にも出展しており、両開催結果を比較してみるとそれぞれ異なる展示趣向・来場者層となっており、同じ名称ではあるがまったく別の展示会として捉えるべきであったと認識。目的意識の高い技術者層の来訪割合が多く、物見遊山的に周遊している見学者が少ない印象であった。



展示会出展実績が無く運営ノウハウも乏しい為、バリュープランでの出展を選択した。通常の出展プランと比較すると少々面積は狭いが、基礎小間や電力等の必要設備が備わった状態で引き渡しされるため、事前の設計や搬出の手間が省け大変効率良く展示会に専念することが出来た。

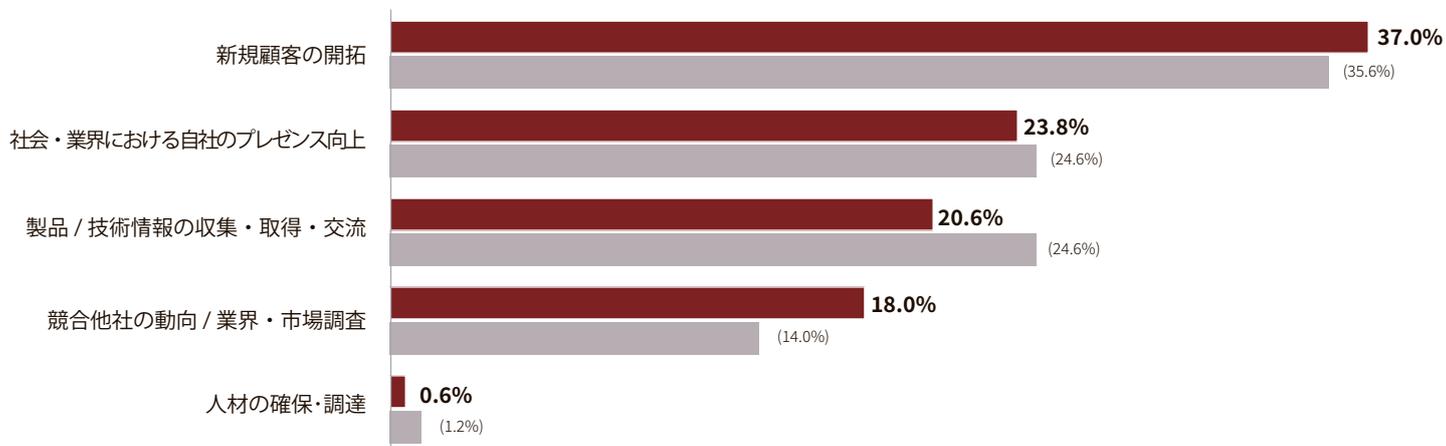


前回開催地と比較し敷地面積や設備面でかなり優位性を感じた。首都圏からの距離は大差なく、航空便もあるため来訪者の選択肢が多い点もメリット。また、名古屋駅からのシャトルバスの運行や中部地区企業のバス運行は来場者増に繋がったのではないかと感じる。更に名古屋展示会の規模拡大に期待している。

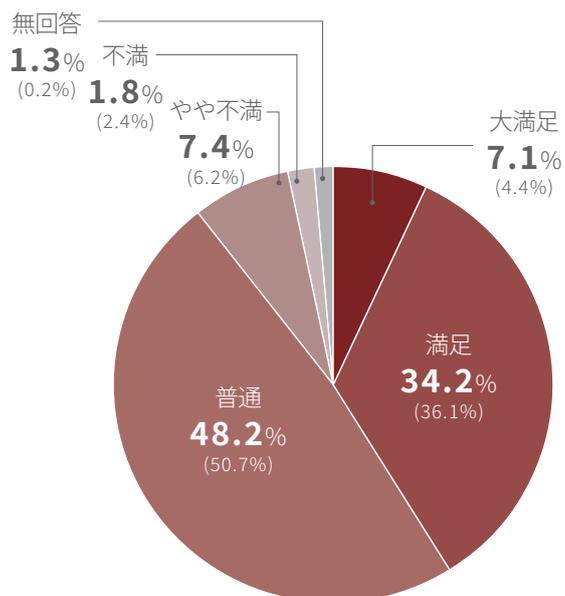
※ ()内は 2022 年度数値



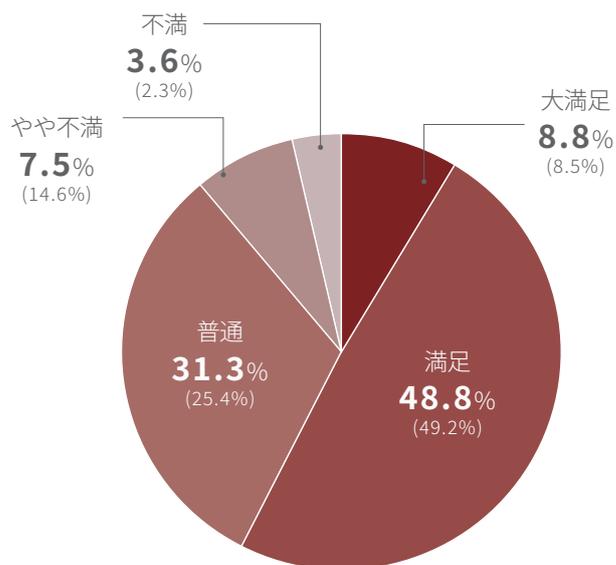
出展目的



出展目的の達成度

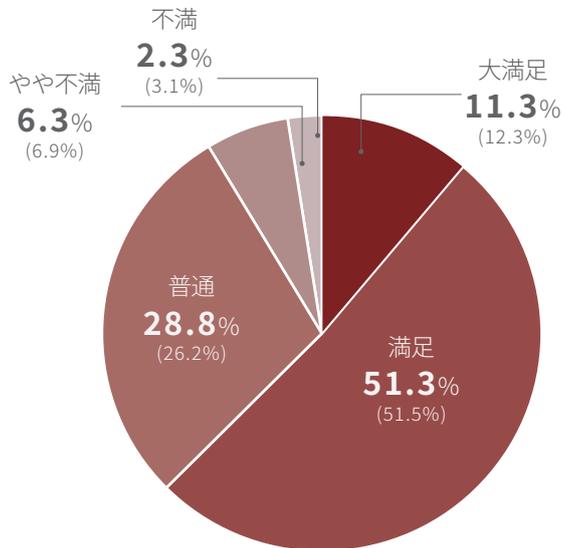


来場者の印象

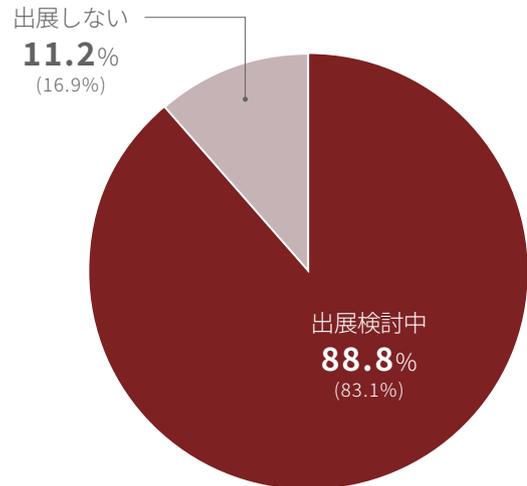


※ ()内は 2022 年度数値

名古屋展示会 総合評価



次回出展の可能性



「JSAE 名古屋ベスト 30」 結果発表

来場者の皆さまに最も印象に残った出展企業をお選びいただきました。

総投票数 **2,942**票 (2022年度 2,631票)

1位	株式会社デンソー	16位	株式会社イノアックコーポレーション
2位	株式会社アイシン	17位	KOBELCO グループ (神戸製鋼所)
3位	トヨタ自動車株式会社	18位	古河電気工業株式会社
4位	日産自動車株式会社	19位	株式会社明電舎
5位	AGC 株式会社	20位	ジオテクノロジーズ株式会社
6位	本田技研工業株式会社	21位	株式会社堀場製作所
7位	東レ株式会社	22位	株式会社村田製作所
8位	マツダ株式会社	23位	ユニパルス株式会社
9位	いすゞ自動車株式会社	24位	住友電気工業株式会社
10位	トヨタ車体株式会社	25位	株式会社ユニバンス
11位	日野自動車株式会社	26位	イグス株式会社
12位	三菱ケミカル株式会社	27位	三菱自動車工業株式会社
13位	三井化学株式会社	28位	宮吉硝子株式会社
14位	明治電機工業株式会社	29位	株式会社椿本チエイン
15位	株式会社 SUBARU	30位	株式会社トピア

その他、関心が寄せられた出展社

株式会社小野測器
スズキ株式会社
住友ベークライト株式会社
Nature Architects 株式会社
森六グループ
住友化学株式会社
株式会社クラレ
ダイハツ工業株式会社
大豊工業株式会社



本展示会に多大なるご貢献を賜りました出展社様に、
自動車技術会として深く感謝の意を表し、感謝状を贈呈しております。

人とくるまのテクノロジー展 2023 NAGOYA 貢献出展社一覧



キーパー株式会社



トビー・テクノロジー株式会社



ヘッドアコースティクスジャパン株式会社



ヘンケルジャパン株式会社

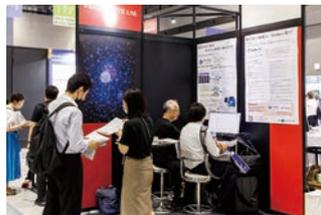
選考基準

「人とくるまのテクノロジー展」へ出展累計回数 15 回以上、
もしくは出展累計小間数が 50 小間以上となられた出展社様

スタートアップ・アカデミア

2023年 NAGOYA 新企画 スタートアップ・アカデミア エリアを新設。

未来を担うスタートアップ企業や、研究成果の社会実装を目指す大学・教育機関による展示・プレゼンテーションを実施いたしました。



スタートアップ・アカデミアプレゼンステージ

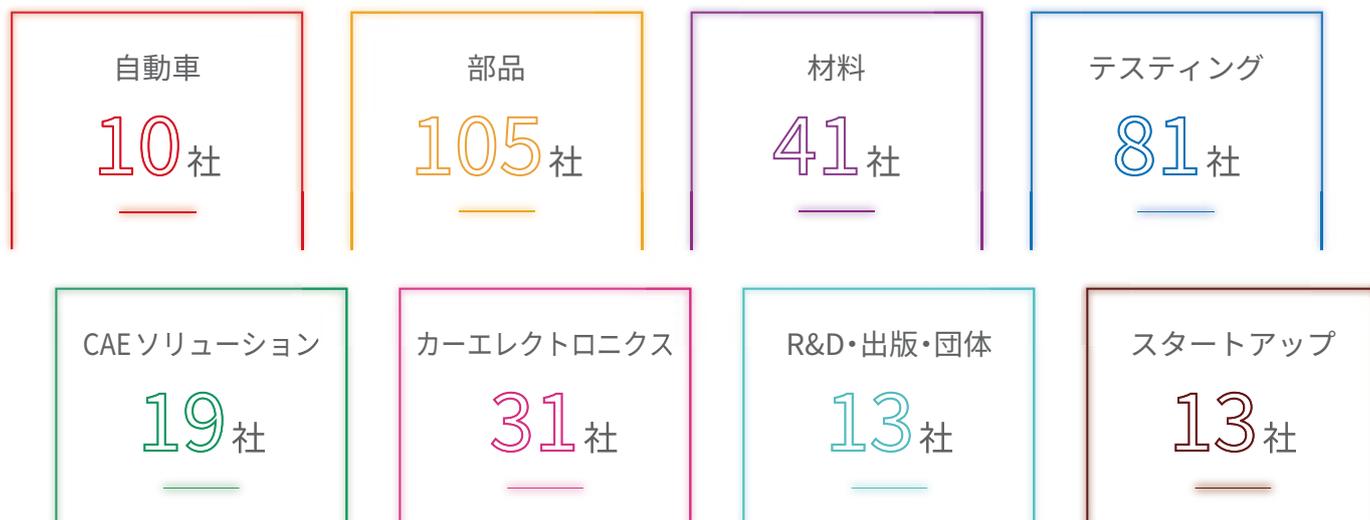
スタートアップ・アカデミア エリアにてプレゼンテーションを実施いたしました。(3日間 各社1日1回発表 / エントリー制)

NeumaticAI : CFD と AI のハイブリッド技術 - 高信頼かつ高速な空力特性予測ソリューション -	株式会社アラヤ
三次元重心検知理論に基づく横転防止自動最速コーナリング「ESV2023 における SSTDC (米国政府主催) 全世界大会優勝技術」	東京海洋大学 三次元重心検知理論研究室
人に優しいヒューマン・マシン・インタフェースの具現化へ	長崎大学 (工学) 田中研究室
「車載ネットワークの通信 / EMC性能に関するテストハウスの紹介」	名古屋工業大学 未来通信研究センター
メタマテリアルが革新する車載部材	Nature Architects 株式会社
特許を読むから、技術を見るに PatSnap が開発した Patent DNA、PUM、PatSnapGPT 搭載新製品 Eureka の紹介	PatSnap PTE Ltd.
主流の「部品表」では対応できないクルマの組合せ爆発問題	合同会社 バビエカ
MLops データセントリック開発最前線	Fastlabel 株式会社
NFC 技術が支えるカーコネクティビティ	FIME JAPAN 株式会社

(出展社名五十音順掲載)

THE NUMBER OF EXHIBITORS / 出展社数 **313**社

THE NUMBER OF EXHIBIT BOOTHS / 出展小間数 **644**小間



カテゴリ別・五十音順掲載

●印は共同出展社／グループ出展社です。

自動車		
いすゞ自動車株式会社	イリソ電子工業株式会社	倉敷化工株式会社
スズキ株式会社	株式会社イルミネーション	株式会社クリモト
株式会社 SUBARU	ウイツエンマンジャパン株式会社	株式会社グローブ・テック
ダイハツ工業株式会社	栄徳国際株式会社	高洋電機株式会社
トヨタ自動車株式会社	株式会社エス・ジー・ケイ	株式会社ゴーシュー
日産自動車株式会社	SJM CO.,LTD.	株式会社コーレンス
日野自動車株式会社	オイレス工業株式会社	●PST Products 有限会社
本田技研工業株式会社	オーエスジーステムプロダクツ株式会社	●Laubinger Rickmann 有限合資会社
マツダ株式会社	株式会社岡崎製作所	●Loeser 有限会社
三菱自動車工業株式会社	公益財団法人岡山県産業振興財団	●WAFIOS 株式会社
	●テスラム株式会社	三研空機株式会社
	●株式会社英田エンジニアリング	シーフォース株式会社
	●ヒルタ工業株式会社	JL MAG RARE-EARTH JAPAN 株式会社
株式会社愛幸発條	●カワムラ化工株式会社	ジオサーフ株式会社
株式会社 IJTT	●株式会社国正精密	●Aeva Inc.
株式会社アイシン	●井原精機株式会社	島田理化工業株式会社
株式会社アイティティキャノン	小川工業株式会社	スパルジャパン株式会社
●ウルヴァリン	カイヨ	住友電気工業株式会社
I-PEX 株式会社	株式会社加藤製作所	セキダイ工業株式会社
アンフェノールジャパン株式会社	株式会社キーエンス	大同メタル工業株式会社
イグス株式会社	キーパー株式会社	大豊工業株式会社
株式会社イクヨ	株式会社木村铸造所	太陽誘電株式会社

中日電熱株式会社	株式会社ミテック	株式会社戸畑製作所
超越電子株式会社	ミネベアミツミ株式会社	株式会社橋本屋
株式会社椿本チエイン	宮吉硝子株式会社	Bax 株式会社
TE Connectivity Gr.	株式会社村田製作所	ヘンケルジャパン株式会社
デュポングループ	ムラテックメカトロニクス / ムラテックフロンティア	株式会社豊栄商会
株式会社デンソー	・ムラテックフロンティア株式会社	三井化学株式会社
東洋ドライルーブ株式会社	株式会社メタルアート	三菱ケミカル株式会社
株式会社戸田レーシング	森六グループ	株式会社 UACJ
株式会社 TOP	株式会社ユニバンス	リンテック株式会社
株式会社トピア		
トヨタ車体株式会社	材料	テストイング
トライス株式会社	アキレス株式会社	株式会社アイ・アール・システム
中島産業株式会社	アセンドパフォーマンス マテリアルズ ジャパン株式会社	アイティアアクセス株式会社
アイクリスタル株式会社	アルケマ株式会社	ATESTEO ジャパン株式会社
株式会社 U-MAP	株式会社イノアックコーポレーション	株式会社アドバンテスト
ニチコン株式会社	エア・ウォーター株式会社	株式会社アプトポッド
日本キャノン株式会社	・エア・ウォーター・パフォーマンスケミカル株式会社	アンリツ株式会社
日本軽金属株式会社	・エア・ウォーター NV 株式会社	株式会社イー・ジェームジャー
日本特殊陶業株式会社	AGC 株式会社	イータス株式会社
日本ドナルドソン株式会社	ATG Lanka Pvt Ltd.	日置電機株式会社
日本発条株式会社	SWCC 株式会社	英弘精機株式会社
日本 3D プリンター株式会社	倉敷紡績株式会社	株式会社エー・アンド・デイ
日本端子株式会社	株式会社クラレ	株式会社ベスト測器
日本プラスト株式会社	コベストロジジャパン株式会社	SGS ジャパン株式会社
ノウルズ・エレクトロニクス・ジャパン株式会社	KOBELCO グループ (神戸製鋼所)	株式会社エビデント
株式会社ハシバモールド	SABIC ジャパン	株式会社大手技研
ヒロセ電機株式会社	三芳化学工業股份有限公司株式会社	株式会社オートテックジャパン
深瀬商事株式会社	ジオマテック株式会社	オートマックス株式会社
・DSE Test Solutions A/S	住友化学株式会社	株式会社小野測器
・WITELS-ALBERT	住友ベークライト株式会社	ガイロジック株式会社
・AUGUST STRECKER	株式会社セイコーアドバンス	株式会社 GAFS
・FMS	積水フーラー株式会社	Blueke 株式会社
福井鋳螺株式会社	セラニーズジャパン株式会社	キーコム株式会社
株式会社フコク	株式会社タイカ	菊水電子工業株式会社
藤倉コンポジット株式会社	大同興業株式会社	QMAIL
古河電気工業株式会社	DaiwaProTech	株式会社共和電業
BOCAR Group アウマ・エンジニアド・プロダクト株式会社	中日クラフト株式会社	株式会社三弘
ホッティーポリマー株式会社	帝人株式会社	株式会社ノイズ研究所
本多通信工業株式会社	東洋インキグループ	株式会社エヌエスティ
マーティンレアオートモーティブジャパン株式会社	・トーヨーケム株式会社	八光オートメーション株式会社
マイクロテック・ラボラトリー株式会社	・東洋モートン株式会社	エフティーエス株式会社
マイクロファスナー株式会社	・東洋インキ株式会社	英弘精機株式会社
松本興産株式会社	東レ株式会社	三洋貿易株式会社

JFE テクノリサーチ株式会社	ユニパルス株式会社	株式会社ニコン・トリンプル
株式会社島津製作所	ヨメザジャパン株式会社	日本テキサス・インスツルメンツ合同会社
株式会社 島津テクノリサーチ	リオン株式会社	日本電子株式会社
ストリング株式会社	リゴルジャパン株式会社	株式会社フォーラムエイト
ダイトロン株式会社	株式会社レーザー計測	株式会社マックスシステムズ
株式会社高砂製作所	レーザーテック株式会社	•株式会社アクレーテック・パワトロシステム
株式会社 DTS インサイト	ロッテオーニ・ジャパン株式会社	•アベルナテクノロジーズインク日本支社
株式会社ディテクト		•岩崎通信機株式会社
テスコ株式会社	CAE ソリューション	•SMFL レンタル株式会社
デュージャパン株式会社	rFpro Limited	•株式会社エヌエフ回路設計ブロック
電子磁気工業株式会社	株式会社 RPV	•楠本化成株式会社 エタック事業部
株式会社東京測器研究所	株式会社 IDAJ	•クロマジャパン株式会社
株式会社東陽テクニカ	アンシス・ジャパン株式会社	•株式会社テクシオ・テクノロジー
トヨタテクニカルディベロップメント株式会社	•デル・テクノロジーズ株式会社	•株式会社テクニカルサポート
株式会社ナックイメージテクノロジー	SMT ジャパン	•テレダイン・レクロイ
株式会社ニコン/株式会社ニコンソリューションズ	SCSK 株式会社	•日本ノーベル株式会社
株式会社 NIPPO	株式会社 M C O R	•日置電機株式会社
日本ナショナルインスツルメンツ株式会社	公益財団法人計算科学振興財団	•株式会社松浦電弘社
一般財団法人日本品質保証機構	Satyam-Venture Engineering Services Private Limited	•AVSimulation
日本ムグ株式会社	ジオテクノロジーズ株式会社	•株式会社豆蔵
日本ロータバッハ株式会社	株式会社ソリッドレイ研究所	武蔵エンジニアリング株式会社
株式会社ノビテック	ソリッドワークス・ジャパン株式会社	
株式会社バイオシステム	Tasking Japan 株式会社	R & D ・ 出版 ・ 団体
パルステック工業株式会社	デル・テクノロジーズ株式会社	アーカイブティップス株式会社
日置電機株式会社	日本無線株式会社	株式会社 IP エージェント
株式会社ヒューマネティクス・イノベティブ・ソリューションズ・ジャパン	ニュートンワークス株式会社	S&P グローバルモビリティ
株式会社フォトロン	株式会社日立産業制御ソリューションズ	公益財団法人大田区産業振興協会
株式会社富士テクニカルリサーチ	株式会社 BETA CAE Systems Japan	株式会社三栄
ヘッドアコースティクスジャパン株式会社	株式会社 RICOS	株式会社ダッド
株式会社堀場製作所		筒井工業株式会社
Myway プラス株式会社	カーエレクトロニクス	DM カードジャパン株式会社
丸文株式会社	アナログ・デバイス株式会社	日本テレビ放送網株式会社
丸紅情報システムズ株式会社	wolfSSL Japan 合同会社	•株式会社 NTT データ
明治電機工業株式会社	A2MAC1 JAPAN 株式会社	松尾産業株式会社
ART-HIKARI 株式会社	NEC ソリューションイノベータ株式会社	三咲デザイン合同会社
株式会社アントンパール・ジャパン	株式会社オブソック	ユカイ工学株式会社
•株式会社ケン・オートメーション	キャノン IT ソリューションズ株式会社	
コメントテクノロジーズ・ジャパン株式会社	株式会社 CRI・ミドルウェア	
ゼネラルヒートポンプ工業株式会社	株式会社住化分析センター	
TANIDA 株式会社	SOLIZE 株式会社	
横河計測株式会社	テレダイン・レクロイ	
株式会社明電舎	トビー・テクノロジー株式会社	
株式会社 UL Japan	NIRA Dynamics	

スタートアップ

株式会社アラヤ

K6GmbH

Tebiki 株式会社

東京海洋大学 三次元重心検知理論研究室

トランスミット株式会社

長崎大学（工学）田中研究室

名古屋工業大学 未来通信研究センター

Nature Architects 株式会社

PatSnap PTE Ltd.

合同会社バビエカ

Fastlabel 株式会社

FIME JAPAN 株式会社 / NFC FORUM



英知を集結しよう！ カーボンニュートラル、その先の循環型社会へ

脱炭素化・サステナビリティの潮流が世界的に加速する中、日本をはじめ多くの国・地域が2050年のカーボンニュートラルを目指し、対応を進めています。地球規模の難題を乗り越え、持続可能な社会にしていくためには「共創」と「循環」がカギであると考えています。裾野が広く、与える影響も大きい自動車産業において、カーボンニュートラルを実現していくためには、“くるま”のライフサイクル全体で脱炭素に向けた取り組みが欠かせません。この取り組みに対しては、これまでのような「資源の採掘～製造～廃棄」というリニア型から、3R「リデュース・リユース・リサイクル」に代表される「循環」型の社会システムへ転換していくことが求められています。時代の転換点とはいえ、価値観を変えていくことは並大抵ではありません。だからこそ、今まで当たり前だと思っていたことを疑い、新しい視点で物事を捉え、新しい仲間と「共創」してチャレンジすることが重要であると考えています。「人と地球を幸せにする技術とはなにか」を問い、新しい価値を共創していくためにバリューチェーンを生み出す。“くるま”に携わる全ての皆さまの英知を集結する「場」として、「人とくるまのテクノロジー展2023」にお集まり頂けたのならば幸いです。

循環型社会実現に向け、「知恵・技・匠」で新たなバリューチェーンを生み出そう！



名古屋では、これまでのリニア型社会から、循環型社会の実現に向け、自動車産業のバリューチェーンの新たな広がりを紹介しました。「循環」をキーワードに、資源に対する技術や他産業における循環スキーム、鉄のリサイクルや樹脂のケミカル再生技術、更にはカーボンリサイクル技術の展示、生産現場における資源の再利用技術も展示しました。循環型社会の実現に向けて「知恵・技・匠」で皆さんと一緒に考える「場」の1つです。

展示協力企業・団体

エア・ウォーター株式会社 / AGC株式会社 / 株式会社SUBARU / 大日本印刷株式会社 / 株式会社デンソー / トヨタ自動車株式会社 / 豊田通商株式会社 / 豊田メタル株式会社 / 日揮ホールディングス株式会社 / 日産自動車株式会社 / 日本製鉄株式会社 / 株式会社本田技術研究所 / マツダ株式会社 / 三菱自動車工業株式会社 / 三菱商事株式会社 / 三菱商事クリーンエナジー株式会社 / MIRAI-LABO株式会社 / 株式会社レゾナック (五十音順)



JSAE企画講演

JSAE 企画展示のテーマに沿った講演を実施いたしました。

7/5 WED	11:00 ~ 12:00	自動車リサイクルの脱炭素化に向けた検討について 環境省 環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室 室長補佐 坂口 武史 氏
7/7 FRI	11:00 ~ 12:00	鉄鋼材料等の基盤材料の LCA の動向と課題 東京大学 大学院 工学系研究科 マテリアル工学専攻 特任教授 工学博士 星野 岳穂 氏

自動運転AIチャレンジ企画

【講演】 自動運転 AI チャレンジに関する講演を実施いたしました。

7/6 THU	11:00 ~ 12:00	自動運転の現状と自動運転 AI チャレンジへの期待 名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所 特任教授 二宮 芳樹 氏
---------	---------------------	---

【ワークショップ】 自動運転 AI チャレンジに関するワークショップを実施いたしました。

7/6 THU	14:00 ~ 16:00	自動車技術会が目指すソフトウェア人材の育成の方向性と展望 [モデレーター] 名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所 教授 河口 信夫 氏
---------	---------------------	---

JSAE中部支部企画講演

JSAE 中部支部による企画講演を実施いたしました。

7/5 WED	13:30 ~ 14:30	三菱重工グループのカーボンニュートラル宣言「MISSION NET ZERO」実現に向けた取組 三菱重工業株式会社 カーボンニュートラル推進室 室長 森原 雅幸 氏
7/5 WED	16:00 ~ 17:00	車載用パワーエレクトロニクスの技術動向と高性能化へ向けた応用事例 名古屋大学 未来材料・システム研究所 准教授 今岡 淳 氏

技術開発特別講演

[オンライン配信限定] 開発にかけた熱意、思い入れを語っていただく特別講演を実施いたしました。

7/7 FRI	14:00 ~ 15:30	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <h3>MAZDA CX-60の開発</h3> <ol style="list-style-type: none"> マツダの戦略とCX-60の特徴 商品開発本部 主査 柴田 浩平 氏 7世代ラージFRプラットフォーム開発 車両開発本部 操安性能開発部 首席エンジニア 虫谷 泰典 氏 新型3.3L直6ディーゼルエンジン開発 パワートレイン開発本部 主査 富澤 和廣 氏 新型8速AT、ハイブリッド技術の開発 パワートレイン開発本部 主査 土井 淳一 氏 複数車種の混流生産技術の進化 技術本部 車両技術部 車両組立技術グループ 主幹 岡林 直道 氏 </div> <div style="flex: 0.5; text-align: center;">  </div> </div>
---------	---------------------	--



JSAE 中部支部研究発表会

JSAE 中部支部所属の技術者を中心とした研究発表会を実施いたしました。

7月6日(木) 第1会場:会議室L5 [定員約70名]

要素技術 ① 10:30~11:40	AHB-G 大流量ギヤポンプ開発 株式会社アドヴィックス 戸澤 数馬 氏
	FCEV 向け FC スタック用ターミナルの開発 アイシン高丘株式会社 田中 芳弥 氏
	UWB 無線システムによるデジタルキーの高精度測位技術開発 株式会社東海理化 片岡 研人 氏
シャシ・ボデー / フリー 12:10~12:55	リンクレスステアバイワイヤの開発 株式会社ジェイテクト 玉泉 晴天 氏
	UVC-LED による空調機向け抗ウイルスダクトに関する研究 豊田合成株式会社 上條 隆明 氏
要素技術 ② 13:40~14:25	自動車向け植物材料の汎用化に向けた開発 トヨタ車体株式会社 池田 貴恭 氏
	ニューマチックメカ式バルブの開発 株式会社アイシン 野末 勝也 氏
要素技術 ③ 14:55~16:05	エンジン軸受用銅合金への潤滑油添加剤による境界膜の活用 大豊工業株式会社 児玉 勇人 氏
	貧潤滑環境下での耐力を向上させる歯車材料・工法の開発 ジヤトコ株式会社 小田 敏弘 氏
	圧電セラミックス / デバイスの紹介と次世代モビリティ分野への適用可能性 日本特殊陶業株式会社 市橋 健太郎 氏

7月6日(木) 第2会場:会議室L6 [定員約70名]

パワートレイン ① 10:30~11:40	機械学習によるモデリング手法を活用した後処理状態推定 - NOx 吸蔵還元型触媒モデルの提案と実機データによる精度評価 - 株式会社豊田中央研究所 池戸 隆人 氏
	軽 EV の長距離移動を実現するバッテリー冷却と急速充電制御の最適化 株式会社日産オートモーティブテクノロジー 千葉 智喜 氏
	自動車エンジン用多層ピスマス - アンチモンオーバーレイ付き軸受の開発 大同メタル工業株式会社 安藤 彰 氏
パワートレイン ② 12:10~12:55	水素エンジンにおける異常燃焼の発生メカニズムの解析 トヨタ自動車株式会社 宮元 敬範 氏
	樹脂タイミングチェーンカバーの開発 トヨタ紡織株式会社 後藤 達也 氏
操安性 / フリー 13:40~14:25	マルチボディダイナミクスモデルによる集中剛性を含む二輪車運動方程式の再現 ヤマハ発動機株式会社 山口 翔大 氏
	電動車の大規模リアルタイムシミュレータにおける低遅延 FPGA 間通信技術 トヨタテクニカルディベロップメント株式会社 村口 和裕 氏
エレクトロニクス / 環境 14:55~15:40	走行中非接触給電システム向け送電コイル自動通電切替技術 株式会社デンソー 中屋敷 侑生 氏
	車載リチウムイオン電池をリユースした街灯の開発 スズキ株式会社 長内 弘樹 氏

自動運転AIチャレンジ企画

JSAE が主催の人材育成事業である自動運転 AI チャレンジをテーマとした企画です。ソフトウェア人材と自動車業界の交流の場となることを目指し、自動運転に関わる展示とデモを実施いたしました。 <企画協力> 名古屋大学 (TMI) / アイサンテクノロジー株式会社



新技術搭載車両展示

新たな会場となった NAGOYA の新企画です。最新の乗用車、大型トラック、二輪車を一堂に会した展示を実施いたしました。

— 展示車両 —

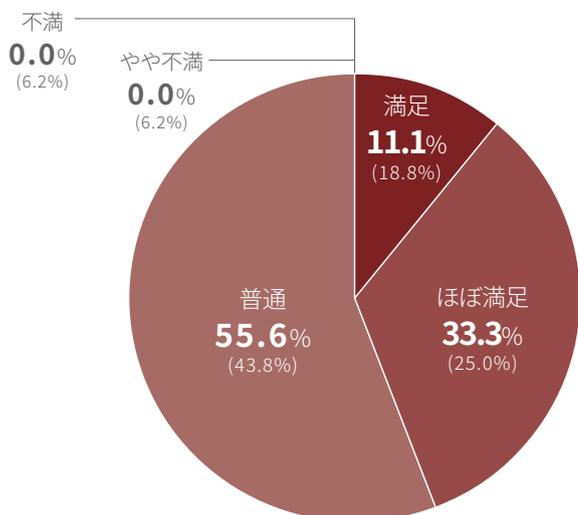
- HONDA ZR-V e:HEV
- MAZDA CX-60 Biofuel
- MAZDA MX-30 e-SKYACTIV R-EV (欧州仕様)
- NISSAN X-TRAIL
- TOYOTA PRIUS
- HINO DUTRO Z EV
- HONDA EM1 e:
- ISUZU GIGA
- HINO Fuel cell electric heavy-duty truck



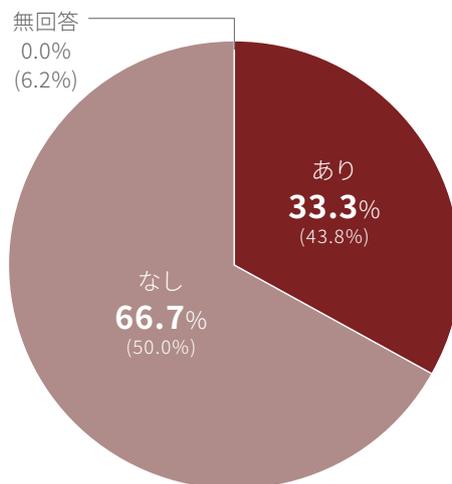
本展示会の広報活動について、出展社にご回答いただきました。

※()内は2022年度数値

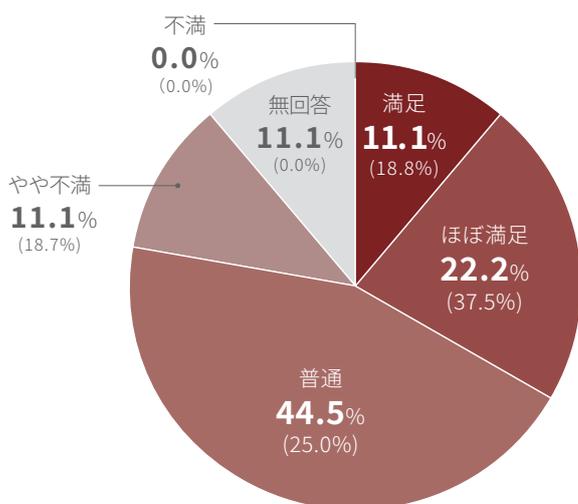
事務局としての広報活動について



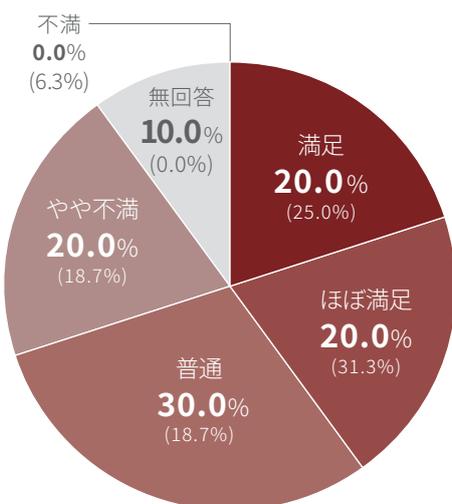
貴社ブースに対して取材の申込みの有無



簡易プレスリリースの展開について



簡易プレスリリースの内容・進め方について



本展示会は、様々な媒体で掲載・紹介されました。

新聞・雑誌 

• 日刊自動車新聞	6/16
• 自動車販売	7/1
• 整備 inTokyo	7/5
• 中部経済新聞	7/6
• 日刊工業新聞	7/6
• サービス戦略	7/26
• 二輪車新聞	7/28
• ガラス・建装時報	8/5
• 成形加工	9/20

WEB 

• 産経新聞	6/12	• 日刊工業新聞	7/6、8/2
• JIJ1.COM	6/13、6/29、7/13	• 加工技術研究会	7/6
• BIGLOBE ニュース	6/13、6/19、6/21、6/26、6/28	• 日本経済新聞 電子版	7/6
• DreamNews	6/13、6/19、6/28、7/6	• ITS-P21	7/9
• YAHOO! ニュース	6/13、7/13	• くるまのニュース	7/13
• Car Watch	6/14	• 月刊自家用車 WEB	7/19
• MOTA	6/14、6/21、6/29、6/30、7/13	• 技術オフィス Tech-T	7/24
• carview!	6/14、6/17、7/6	• サービス戦略	7/26
• THE MOTOR WEEKLY	6/17	• 二輪車新聞	7/28
• zakzak	6/19	• ガラス・建装時報	8/5
• 展示会と MICE	6/19	• 成形加工	9/20
• 中日 BiZ ナビ	6/23、6/26、7/3		
• ゴムタイムス	6/26、7/10		
• Mapion ニュース	6/28、7/13		
• goo ニュース	6/30		
• dmenu ニュース	6/30		
• ekitan	6/30		
• for cross	7/3		
• Motor-Fan	7/3		
• 日刊自動車新聞 電子版	7/3、7/6、7/8、7/11		
• BIGLOBE 旅行	7/4		
• Walkerplus+	7/4		
• Response	7/4、7/7、7/10、7/11、7/12、7/14		
• Car& レジャー	7/4		
• 日刊ケミカル	7/5		
• 中部経済新聞	7/6		
• 日経クロステック	7/6		

本展示会は、多くのメディアに注目されました。

計 **34** 社 (2022年度 78社)
(五十音順掲載)

特定非営利活動法人 ITS プラットフォーム 21

朝日新聞社

アールフォト

株式会社イード

株式会社化学工業日報社

金森産業株式会社

株式会社ガラス新聞社

株式会社企業開発センター交通問題研究室

有限会社 金属産業新聞社

小島プレス工業株式会社

株式会社 Connect Beyond

株式会社三栄

株式会社産業新聞社

株式会社産業新聞社 中部支社

株式会社産業タイムズ社

株式会社時報社

有限会社ダイカスト新聞社

中日新聞社

中部経済新聞社

株式会社 Tech-T

株式会社鉄鋼新聞社

株式会社電波新聞社

株式会社日刊工業新聞社

株式会社日刊工業新聞社 岐阜支局

株式会社日刊工業新聞社 名古屋支社

日刊自動車新聞社

株式会社日経 BP

日本テレビ放送網株式会社

株式会社 日本経済新聞社

日本放送協会 名古屋放送局

株式会社ニュースダイジェスト社

株式会社ファスニングジャーナル

有限会社マージ

株式会社メディア・ヴァーグ

人とくるまのテクノロジー展 2024 YOKOHAMA

Automotive Engineering Exposition 2024 Yokohama

2024

5/ 22 (水) 23 (木) 24 (金)

パシフィコ横浜 PACIFICO Yokohama

人とくるまのテクノロジー展 2024 NAGOYA

Automotive Engineering Exposition 2024 Nagoya

2024

7/ 17 (水) 18 (木) 19 (金)

Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)

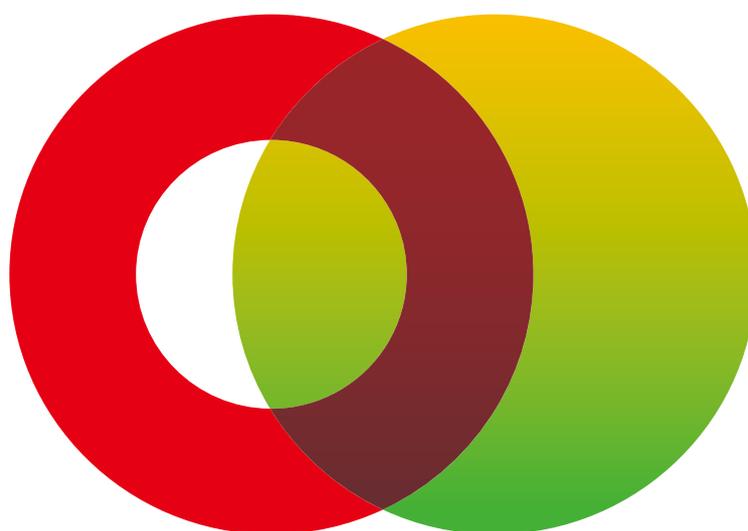
出展の申込開始時期は秋頃を予定しております。



出展に関するお問合せは、展示会運営事務局までご連絡くださいませ。

TEL : 03-5542-0811
E-mail : exhib-expo@taiseisha.co.jp

展示会運営事務局 株式会社大成社
〒104-0041 東京都中央区新富 1-15-3 新富ミハマビル



【主催】

 公益社団法人自動車技術会

【お問合せ先／展示会運営事務局】

株式会社大成社

〒104-0041 東京都中央区新富 1-15-3 新富ミハマビル 6F

☎ 03-5542-0811

✉ exhib-expo@taiseisha.co.jp

🌐 <https://aee.expo-info.jsae.or.jp/ja/>